

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第1時(9時間取り扱い)

どんな平行四辺形も長方形に等積変形できることがわかる

本時の授業の概要

今まで学習した図形の面積の求め方を振り返るとともに、平行四辺形の面積を既習の長方形に等積変形して求められるようになることをめざす。

本時の目標

平行四辺形の面積の求め方を考えることができる。

活用場面

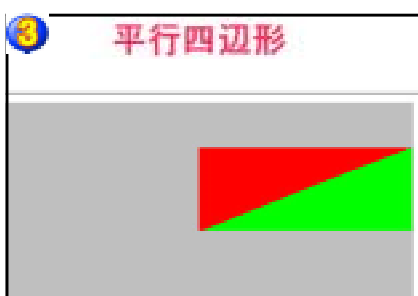
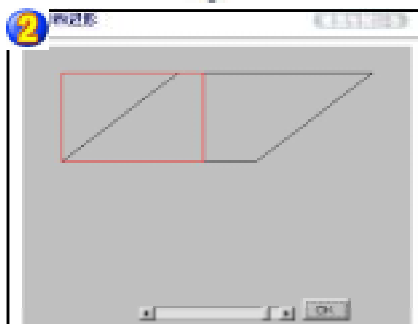
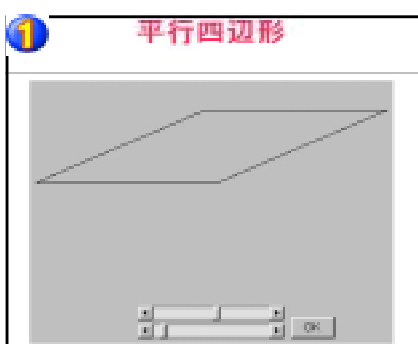
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



どんな平行四辺形でも同じように長方形に変形できることを確認する

① T : いろいろな平行四辺形をつくってみましょう(2本のルーラーを操作)

T : こんな平行四辺形も長方形に変形することができますか

C : (実際にさしながら)縦に切るとできると思う

T : (実際にやってみる)

C : 切り取ったところを組み合わせると長方形になる

いろいろな平行四辺形でも縦に切り取り、長方形に変形できることを理解させる

②③ T : (平行四辺形を変形させ)これでも長方形にすることができますか。

C : 同じように縦に切って移動するとできる。

T : では、やってみますよ。(ルーラーを操作)

C : 場所によっては2ヶ所切り取らないと長方形にならない。(次時への課題とする)

T : どんな平行四辺形でも長方形に変形し面積を求めることができますね。

【ワンポイントアドバイス】

2本のバーで底辺や高さを変更でき、平行四辺形の等積変形がイメージしやすいコンテンツである。どんな平行四辺形も長方形に等積変形を行い面積を求められることをていねいに扱いたい。

コンテンツを途中でとめ、念頭思考で切った図形の移動をイメージさせることを大切にしたい。

【サイト情報】

http://www.dainippon-tosho.co.jp/sho/index_sansu.html
(小学校算数 Network ソフトウェア)